

たかといちどいだよ



令和7年5月 第115号
たかといちどい保育園



目指せ、百低山！28年ぶりに登山を再開！

宮田 孝一

1月号で表明した「今年の抱負」が、今月のタイトルです。この抱負には少し解説が要りますので、しばらくお付き合いください。

私と「登山」との出会いは、さほど昔ではありません。27歳で最初の転勤を経験しましたが、そこで出会った先輩Hと後輩Tが、私を山の世界に誘ってくれたのが始まりです。28歳の夏、Hに連れられて、Tと私は北アルプスの槍ヶ岳の頂に立ちました。

田舎育ちの私にとって、山は、ばあちゃんと働き、山菜を取り、友人とスキーをする場でした。神戸に来てからも、六甲山しか知らなかった私には、3,000mの世界はあまりに衝撃的であり、すっかりその虜になってしまったのです。

大人数での山登りが嫌で、毎年、Tと二人で登り続けました。「槍・穂高」「鹿島槍(南北峰)」「穂高全山縦走」「剣・立山」そして未踏に終わった「甲斐駒・千丈」。初めて挑んだ早春の南アルプスで、私たちは遭難の危機に直面しました。凍死寸前から生還したTとの間で、その後、山行計画が話題になることはありませんでした。いつしか私は、岩登りや冬山(2,000m級)に心移していました。

Tの御霊を弔うために、小学生のわが子と「蝶が岳」に登り、梓川の対岸にそびえる「槍」に向かって献杯したのが、28年前の夏でした。癌は、あっという間に彼を連れて行ってしまいました。

最愛の山友を失って以降、山行を共にしたいと思う人物は現れず、時折一人もしくは家族で六甲山に足を運ぶ程度でしたが、敬愛する吉田類氏の「にっぽん百低山」に啓発されて、再び山歩きを始めようと思い立ちました。私に残された時間がどれだけあるかは知る由もありませんが、「日本百低山」制覇は難しくても、「マイ低山」をコツコツと増やしていこうと思います。

そして、記念すべき令和7年の第1回山行に選んだ山は、加古川市と高砂市にまたがる「高御位山(たかみくらやま)」です。標高304mのまさに「低山」ですが、岩登りや縦走気分も味わえ、山頂の大岩からの高度感、は、「播磨富士・播磨アルプス」の名に恥じぬものでした。山つつじが咲き誇り、うぐいすの初鳴きがこだまする初夏の山歩きは、楽しさと喜びに満ち溢れていました。



5月の予定



避難訓練	9日(金)・29日(木)
発育測定	14日(水)～16日(金)
体育あそび	8日(木)・19日(月)

誕生会	14日(水)
救急訓練	15日(木)
親子遠足	23日(金)



あやっぴみ



入園して早くも1か月経ちました。始めは新しい環境に不安で泣いていた子どもたちですが、一対一で優しく寄り添うことで機嫌よく過ごせるようになり、段々と笑顔が増えてきました。また、友だちに興味を示して近づいたり、気になる玩具に手を伸ばして遊んだりするようにもなりました。名前を呼ぶと呼ばれたことに気づいて嬉しそうに手をあげたり声をあげたりする姿も見られます。ほふく室ではハイハイをしたり歩いたりと探索活動を楽しむようになりました。今後も一人ひとりとスキンシップを取りながら安心して過ごせるようにしていきます。

今月は気温も暖かくなってきたので、体を伸び伸びと動かして楽しめるようにテラスや屋上園庭で遊ぶ機会を作りたいと思います。



は〜い!



いちに!



ひかりぐみ



新しい環境にも少しずつ慣れ、好きな遊びを見つけて毎日笑顔いっぱい過ごしています。いろんな玩具に興味をもって友だちと一緒に触れたり、テラスに出ると友だちと壁にそって並び、「よーい、どん!」「まって〜」と言いながら追いかけて楽しむなど、一緒に遊ぶことを喜ぶ姿も見られました。今後も遊びの中でたくさんコミュニケーションをとり、保育士や友だちと関わって遊ぶ楽しさが感じられるようにしていきたいと思います。

給食では、苦手な食材も様子を見て誘いかけると食べてみようとしたり、自分でスプーンを持って掬おうとしたりなど、意欲的に食事を行う姿が見られました。今月は一人ひとりの姿を十分に認め、友だちと一緒に食べる楽しさに共感することで、楽しく食事の時間を過ごせるようにしていきます。



いっぴみ



先月は、保育士や友だちとの関わりが十分にもてるように、子どもたちと様々なごっこ遊びの中でやりとりを楽しみました。毎日の朝の集まりの際に、一人ずつ名前を呼ぶと大きな声で返事をしたり、嬉しそうにハイタッチをしたりする子どもたち。保育士の名前もすぐに覚えた子どもたちは、最後に先生の名前も呼ぶようになりました。室内では元気いっぱい朝の体操をしたり、テラスや屋上では存分に体を動かし、「ヨーイドン!」とみんなで走ったりして遊びました。今後も簡単なルールのある遊びも取り入れながら子どもたちと一緒に遊び、関わる楽しさが味わえるようにしていきます。

今月は、戸外から帰ってきた際の手洗いを丁寧に行えるように傍で見守り、声を掛けて綺麗に洗う習慣がつくようにしていきます。



いっぱいはしるぞ!





きりんグループ



4月は、お互いの名前を覚えるために名前を呼ばれて返事をしたり名前を言ったりする機会をもち、ふれあい遊びも多く取り入れました。『さあみんな』の曲に合わせて「おとなりさんのかたたたこう～ おとなりさんのほっぺさわろう～」と触れ合ったり、椅子取りゲームで友だちの膝に座ったりして楽しみました。お兄ちゃんお姉ちゃんたちは年少児を気にかけて、「こっちだよ」「てつだってあげる」と優しく接してくれています。その姿を認め、これからもみんなが思いやって過ごせるようにどのようにしてあげたら嬉しいか、どんな手伝いをするといいかなど考える機会をもち、見守っていこうと思います。

今月は椅子の座り方、声の大きさ、お皿の持ち方、箸の持ち方などを伝え、食事のマナーを意識しながら、楽しく食事ができるようにしていきます。



うさぎグループ



新年度がスタートし、うさぎグループではチューリップの観察をすることにしました。観察し始めた頃はまだつぼみでしたが、毎日水やりをして、数日で花びらが開きました。朝は大きく花びらが開いていたのが、夕方には閉じていることに気が付いた子どもたち。図鑑で調べると、「よるはおやすみで、あさになったらひらくんやって！」と、発見をしていました。今後も子どもたちの興味、関心に寄り添いながら活動を進めていきたいと思っています。

生活の流れを少しずつ掴んできた様子のほしぐみの子どもたち。年上の子どもは率先して世話をしようと頑張っています。事前に分かりやすく流れを伝えることで、次は何をするのか自分でよく考え、身の回りのことに取り組めるようにしていきたいと思っています。



おおきく
なあれ



ぞうグループ



先月は、身の回りのことを丁寧に知らせ、難しい時には保育士が見本を見せたり、手を添えながら一緒に取り組んだりすることを大切にしました。今まで体操服を脱いだままカバンに片付けていた子どもも、「せんせいみててね」「きれいにたためたよ」と畳めたことを喜ぶ姿が見られるようになりました。ほし組の子どもたちは脱いだ服を畳む習慣が身につくように、年上の友だちにも手伝ってもらいながら、繰り返し畳み方をらせていこうと思います。

今月は、パラバルーンやボールを使って遊ぶなど、みんなで体を動かす内容を多く取り入れ、身体を動かすことを楽しめるようにしていきます。



みててね！



うさぎグループ

《ラキューだいすき！》

今年度は、各クラスやグループで流行っている遊びや歌、絵本など様々なことを紹介していきます！

今月はうさぎグループの子どもたちが大好きなラキューを紹介します！ラキューは、たくさんのパーツがあり、それをつなぎ合わせて色々なものを作ることができます。小さなパーツはとても細かいですが、子どもたちはよく考えながら集中して作ることを楽しんでいます。また、たくさん説明書があるので、「どれつくろうかなあ〜？」と悩んだり、自分で考えた形のものや、キャラクターを作ったりしています。子どもたちの発想力に驚かされることも多く、ラキューを通してたくさん考える力がついているようにも思います。友だち同士でもやりとりするきっかけになっています。年下の子どもが、年上の子どもに「これつくってー」とお願いしたり、年上の子どもは「おしえてあげようか？」と得意気な様子も見られます。

出来上がった作品はロッカー上に並べることで、みんなが見れるようにしています。是非、時間のある時にご覧ください！



むずかしいなあ



できあがり

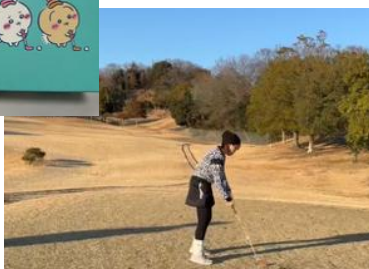


《多趣味な生活に憧れて・・・》



皆さんはどんな趣味がありますか？私は休日一日中家でゆったりとくつろぐというよりは、買い物や美容院・マッサージの予定を入れて外出することが多いです。ここ最近は、何か休日に楽しめる趣味はないか探していました。知り合いから今流行りの？チョコザップに誘われ、1年前から始めました。さすがに毎日！？行くことは難しいですが、週に3回、仕事終わりや休日のあいている時間を見つけて行き、筋トレをしています。もう一つハマっていることは、ゴルフです。これもまた知り合いにおススメされて始めました。できるのかドキドキしながらの一回目の打ちっぱなしへ行った時から、すぐにハマってしまい、なんとゴルフのスクールにも通い基礎から教えてもらいました。しっかりと球に当たり遠くまで飛んだり、狙ったところに球が向かっていったりする時は嬉しさだけでなく全力で喜んでしまいます。

チョコザップもゴルフも共通していることは、“体を動かす”ということで改めて私は体を動かすことが好きだと自分でも感じました。また、私のストレス発散方法にも繋がっていると思いました。



保育では、毎日の朝の体操を子どもたちと元気に行うことを楽しみ、天気の良い日には戸外で子どもたちと追いかっこ！存分に体を動かして子どもたちと遊ぶことが大好きです。これからも一人ひとりが健康に過ごせるようにのびのびと体を動かせる遊びや環境を作っていきたいと日々考えています！

みなさんも私のようにチョコザップに通って健康を意識したり、ゴルフ仲間になってみたいしませんか？

植田 絵理